

2019年5月24日(金) 藤井寺市議会第1回臨時議会が開催されました

◆藤井寺市議会の三役が選出されました

議長 片山敬子 副議長 木下 誇 監査委員 麻野真吾

◆日本共産党藤井寺市議会議員団の各種委員会への選出は次のとおりです

木下 ほこる議員 瀬川 さとる議員 「幹事長」

総務建設常任委員会 民生文教常任委員会

駅周辺整備特別委員会 議会運営委員会 〈副委員長〉

広域行政特別委員会 議会のあり方調査特別委員会 〈副委員長〉

柏羽藤環境事業組合議会

藤井寺市柏原市学校給食組合議会

◆低所得者の介護保険料の負担軽減措置が取られます

◆藤井寺市副市長2人体制へ
副市長1名増の補正予算に反対

日本共産党市議会議員団は以前から、「高すぎる介護保険料を引き下げるべき」と求めてきました。今回、低所得者に対して介護保険料の負担軽減の措置が取られます。

日本共産党は低所得者の介護保険料が国の政令で認められた限度まで対象者・軽減幅ともに反映していることを確認した上で、藤井寺市介護保険条例の一部改正、令和元年度藤井寺市一般会計補正予算(第1号)、令和元年度藤井寺市介護保険特別会計補正予算(第1号)に賛成しました。

しかし今回の負担軽減措置は、消費税10%の増税に伴い、所得の低い方ほど負担が重くなることの表れです。消費税の増税はキッパリ中止すべきです。



木下 ほこる市議会議員

生活相談地域

青山、野中、陵南町、春日丘、春日丘新町、藤ヶ丘、藤井寺、さくら町、東藤井寺町、西古室、古室1～3丁目、道明寺、国府、梅が園町、惣社、船橋町、北条町、沢田4丁目

自宅 藤井寺市古室3-22-16

Tel 080-5326-2092

今回、副市長を新たに1名増やし2名体制にする人事案件に伴う令和元年度藤井寺市一般会計補正予算(第2号)が議案として上程されました。2名はいずれも部長職からの内部登用です。行政経験豊かな職員を内部登用することには賛成です。しかし、大阪府下において本市と同じ人口規模の自治体のほとんどが副市長1名体制で運営されています。また、副市長に選任された部長が課長を兼任している実情もあり、新たな職員の新規採用が難しい中、事業や専門性が求められる部署への影響が懸念されます。日本共産党は1名体制で充分だという立場で反対しました。

また、この間の経緯を見ても2017、18年度には財政が厳しいと敬老祝寿金、障害者福祉金を全額カットしながら、副市長を1名体制から2名体制にしてきたことは、市民のみならずも到底理解されないと考えます。